

立教大学・飯能信用金庫による産学連携活動 「はんしんビジネスカレッジ『竹林舎』事業」

■概要

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科と飯能信用金庫が連携して実施する飯能信用金庫顧客企業の若手経営者、後継者、及び幹部候補生を対象とした経営塾。激変する経営環境に対応した戦略的経営に必要な資質を向上させるための教育プログラム。

飯能信用金庫がプログラム全体の運営を行い、立教大学大学院ビジネスデザイン研究科は、各講座の企画・内容を提案・実施し、講師も派遣するなどプログラム運営の支援を行っている。「竹林舎」は、2005年度に飯能信用金庫・木村啓三理事長と当時の立教大学・押見輝男総長の会談において、地域の中小企業若手経営者の育成支援の必要性に対する木村会長のご意志に、押見総長が強く共感・共鳴し、実現するに至ったものである。



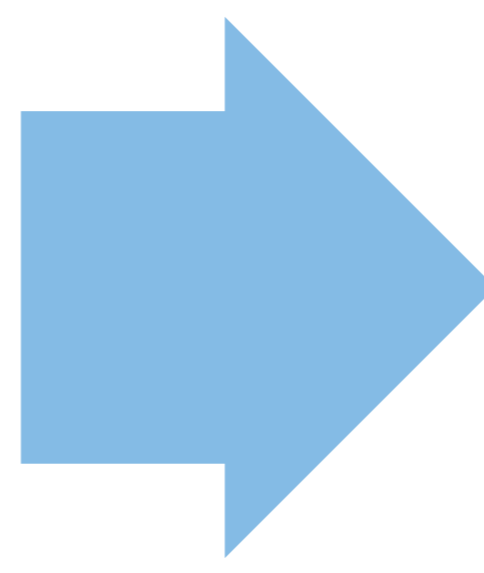
「竹林舎」の目標

- 実践的経営知識と戦略的思考を習得するプログラムを提供します。
- 産業・業種を越えた学習機会をご提供します。
- 継続性のある「知の交換」ネットワーク形成を推進します。



■由来

～中国故事「竹林七賢」～
中国の魏・晋の時代には、戦乱の世の煩わしさから逃れ、竹林に集まって清論を交わした七人の思想家や政治家がいたとされています。



「竹林舎」の理念

地元企業の皆様が、地域経済を持続的に創造・革新していくために、業種を越えて共に学び・高めあえる「切磋琢磨の場＝竹林」でありたい。



講座内容

- 経営戦略の基礎
- 財務諸表の理解と作成
- 知財戦略の基礎
- 経営者セミナー
- ビジネスゲーム(3Cと4P、在庫管理と損益分岐点分析、人材開発と組織論の視点、PPM、総合的な意思決定)
- ビジネスプラン(企業内外の環境を分析し、社会に必要な新規事業を創造するための研修)
- 税法と経営分析の学習
- 経営理念と経営戦略について

お問い合わせ